

子供のやる気を引き出すがんばり表を作ってみましょう
～『やりなさい』の声かけから、『やれたね』と認める声かけに変わる魔法の表～

がんばること	日	日	日	日	日	日	まいにち できたかな？
チャレンジ1							
チャレンジ2							
がんばること	日	日	日	日	日	日	まいにち できたかな？
チャレンジ1							
チャレンジ2							

ポイント1

チャレンジ1は、すでにできている行動を目標にしましょう！
例：朝起きたら「おはよう」のあいさつを家族みんなにしよう

ポイント2

チャレンジ2は、少しがんばればできそうな行動を目標にしましょう！
例：朝ごはんを食べたら、ウンチが出たなくてもトイレにすわろう

ポイント3

できたら○をつけたりシールを貼って、取り組んだ姿を認めほめましょう！

心配なときはまず相談 “ひとりじゃないでね”

小学校入学を控え、不安な気持ちを抱いている保護者の皆さんも多いことと思います。また、入学後に新たな心配が生じることもあります。ご家庭やお子さんの状況はさまざまです。心配事があるときは、まず相談。お気軽にご利用ください。

島田市教育委員会

学校教育課 36-7957
社会教育課 36-7963

島田市役所

子育て応援課 36-7253

入学する小学校

(-)



島田市公式LINEでも相談窓口を探することができます！

ペアレントサポーター

毎月1回、未就学児の遊び場・居場所を開催しています。就学前のお子さんの悩みや不安等のお話をお聞きます。

子育て広場『ぐう・ちょき・ぱあ』(月1回)

開催日：「しまいく」をご確認ください。

会場：島田第一中学校 地域連携室

「しまいく」QRコード▶



『もう小学生だから自立させよう』と焦らなくて大丈夫です。子供の発達には個人差があります。様子を見ながら、自分でできることを少しずつ増やし、手を離していきましょう。『手を離しても、眼は離さない』で見守ってくださいね。子供たちは、家族の皆さんが見守ってくれているだけで安心するものです。

笑顔
いっぱい

よりよい親子関係を築くポイント

！ わかりやすい表現をしましょう！

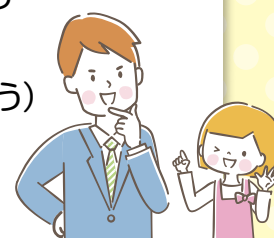
【例】

- ×『帰ったらランドセルをちゃんと置いてね』
- 『帰ったらランドセルを机の横にかけてね』
- ×『くつをちゃんとしまってね』
- 『くつを靴箱にそろえてしまってね』



！ 子供の話を聞きましょう！

- 子供の目を見て、うなずいて聞きましょう
- 話は最後まで聞いてあげましょう
(アドバイスはせず、ただ話を聞きましょう)
- 話を聞いて受け止めてあげましょう
- 子供と一緒に考えましょう



！ 親子で本に親しみましょう！

親のぬくもりを感じながら本に触れ、一緒に共感し合うひとときは、子供の感性や心を豊かにする貴重な時間になります。
食事の時間のように本の時間を設けるなど工夫して、少ない時間でもいいので本に親しむ環境づくりを心がけましょう。



！ 親子で通学路を歩いてみましょう！

入学前に親子で通学路や地域と一緒に歩いて、どんなところに気を付けたらいいか、一緒に考えてみましょう。「どこに気を付けたらいい？」と問いかけ、子供自身が考えることも大切です。
また、ご近所さんと触れ合う機会もつくりましょう。



！ わが家のルールを決めましょう！

- 時間・場所・場面・使い方がポイントです
- 子供と一緒に考え、親子で話し合いながら作りましょう
- 無理せず「守れるルール」を作りましょう
- 「守れなかったときどうするか」を決めておきましょう



！ 子供を認めてあげましょう！

子供ががんばっていることを認め、ほめてあげましょう。失敗しても大丈夫。ほめることで、子供はうれしくなり、いろいろなことに挑戦できるようになります。



入学前に身に付けたい生活習慣

「食事・排泄・睡眠・着替え・清潔・あいさつ」などは、基本的な生活習慣です。子供に生活習慣が身に付くよう環境を整え、根気よく子供と向き合い、一緒に積み重ねていきましょう。

1. 早寝・早起き
2. くつをそろえる
3. 席を立つときイスをしまう
4. 自分で着替えをして、服をたたむ
5. 毎朝、ごはんを食べる
6. 正しくお箸をもつ
7. 朝ウンチをする
8. 手を洗ったらハンカチでふく
9. 気持ちのよいあいさつや返事
10. 自分の持ち物の整理整頓



これから必要な社会スキル

将来、社会人となるために必要となるスキルは、今すぐにできなくても、子育ての目安にしていきましょう。また、子供の手本となるようにしましょう。

1. 「おはよう」や「おやすみなさい」などのあいさつ
2. 「ありがとう」や「ごめんなさい」が言える
3. 約束を守る
4. 相手の意見を聞く
5. 人に自分の気持ちを伝える
6. 困ったときは助けを求める
7. 人のためになる行動



家庭教育学級がスタートします！

家庭教育学級は、親同士がさまざまな活動を通して、子育てのヒントを得たり、親子で楽しんだり、たくさん話ができる場です。親同士がつながるきっかけになります。

家庭教育の基本は、家族のコミュニケーション！

家庭の日は、家族みんなで一緒に過ごし、家庭内のコミュニケーションを深めることを目的とした日です。
ノーテレビの日・家庭読書の日をつくってもいいですね。